



真剣に学ぶ子 心の美しい子 健康でたくましい子

Let's fly tomorrow



衣丘小だより19号 令和8年10月16日

★思いのバトンを受け継いで ～後期認証式～★

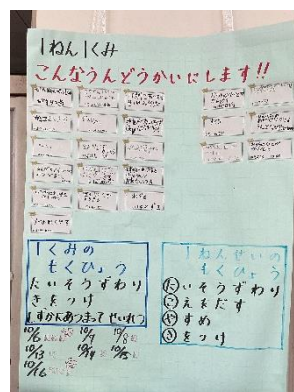
10月16日（金）に後期の学級代表と各委員会の委員長・副委員長に認証状を渡しました。校長からは、「リレーのバトン」を例に話をしました。後期のリーダーは、前期のリーダーから「もっとよい学級にしたい」「もっとよい学校にしたい」という思いのバトンを受け継ぎます。その思いを大切にしながら、自分なりの工夫や挑戦を加え、学校や学級をさらによくしていくことを期待しています。また、学校はリーダーだけでつくられるものではありません。一人一人が自分にできることを考え、それぞれの立場で学校を支えることの大切さについても伝えました。



★運動会のスローガン決定！「絆でつなぐ 輝く笑顔～最高の運動会を～」★

運動会のスローガンは体育委員が中心になって考えました。全校から募集したスローガン案の中から、体育委員が担当クラスの代表案を選び、委員会での話し合いを経て「絆でつなぐ 輝く笑顔～最高の運動会を～」に決定しました。体育委員長は、「みんなで運動会の練習をし、深まった絆でみんなが笑顔になる最高の運動会にしたい」と抱負を述べました。

このスローガンの実現に向けて、各学年でも目標をもちながら練習に取り組んでいます。1年生は小学校で初めての運動会に向けて、「こんな運動会にしたい」という一人一人の思いや学級の目標、そして学年目標「たこやき」を意識しながら、毎日の振り返りを通して練習を積み重ねています。



★子どもたちの学力向上と主体的な学びを目指して★



10月8日（木）に、教職員の授業力向上を目的とした校内研修を行いました。本校では、全国学力・学習状況調査の結果も踏まえながら、子どもたちに確かな国語の力を身に付けさせるため、授業改善に取り組んでいます。当日は、国語教育の第一人者である野口芳宏先生を講師にお招きし、授業参観と研修会を実施しました。子どもたちの考えを引き出す発問の工夫や、学びを深める授業づくりについて学び、教職員にとって多くの気づきが得られる機会となりました。今回の研修で得た学びを今後の授業に生かし、子どもたちが「分かった」「できた」と実感するだけでなく、その学びを土台として、「もっと知りたい」「なぜだろう」「やってみよう」と自ら学びを広げていけるような授業づくりを目指しています。